

# 読谷男女V 実力示す

県高校総体 2024

県高校総合体育大会は9日、読谷村多目的広場でソフトボールの決勝が行われ、女子は読谷がコザに延長八回タイブレーカーの末、5-4でサヨナラ勝ちし、頂点に立った。

男子は読谷が前原・与勝・嘉手

納に11-1で五回コールド勝ちし、4連覇を果たした。男女優勝は3年ぶり5回目。

## ソフトボール

【女子】

▽決勝

コザ 00020101 | 4

読谷 00100202x | 5

(コ) 末吉一久保田

(読) 仲本一山城

▽本塁打 喜舎場 (コ)

▽三塁打 仲宗根 (コ)、松田 (読)

【男子】

▽決勝

前原・与勝・嘉手納

00100 | 1

1280x | 11

読谷

(五回コールド)

(前) 崎原一スチュアート

(読) 田中、與那嶺一地下

▽本塁打 知花 (前)、屋我2、仲田、

島袋 (読)

▽三塁打 知花 (前)

▽二塁打 島袋2、與儀 (読)

女子決勝 コザー読谷 延長タイブレーカー8回裏読谷2死一、二塁、比嘉晴夏の左前打で二走・知名沙々希が生還しサヨナラ勝ち。読谷村多目的広場(金城健太撮影)

## 延長戦 逆転サヨナラ

女子

### ハイライト

読谷が逆転勝利でコザの3連覇を止めた。延長タイブレーカーにもつれる接戦の末、昨年決勝で敗れた相手に5-4で競り勝った。

1点を追う延長八回2死一、三塁、西平愛流が低めのインコースを三遊間にはじき返し同点。なおも2死一、二塁で比嘉晴夏が真ん中低めの初球を捉え、左前に運んだ。二走の知名沙々希が三塁を回り「全てがスローモーションだった。ボールが来るのがはっきり見えた」とスライディングで生還。劇的なサヨナラ勝ちとなった。

6回には同点の2点適時打を放ち、チームを救った知名は「いつでも打席に立てるよう毎日、家でバット練習をした」と努力を結実させた。決勝打の比嘉は「あまり実感が湧かないが、みんなが喜んでいてのを見て打ったんだと感じた」と笑顔を見せた。

渡口竜也監督は「選手たちの日頃の成果が今日の優勝につながった」と選手らをねぎらった。(國吉楓乃)



## 猛攻 4発含む14安打

男子

## 4連覇果たす

### スポット

男子の読谷は4本塁打を含む14安打の猛攻で前原・与勝・嘉手納合同チームを圧倒し、11-1の五回コールドで

4連覇を果たした。

屋我悠喜が先頭打者本塁打を放ち、チームを勢いづけると、三回には3本塁打と足を絡めた攻撃で一挙8得点で試合を決めた。屋我は「1番が塁に出ないと始まらない。盛り上げられて良かった」と振

り返った。

3月の全国選抜では雨天の影響で準々決勝以降が中止となり、不完全燃焼に終わった。全国総体に向けて主将の眞榮田徹は「春の悔しさをばねに全国制覇を目指したい」と力を込めた。(國吉楓乃)



②男女優勝の読谷②男子決勝 前原・与勝・嘉手納一読谷 1回裏読谷無死、先頭打者の屋我悠喜が中越えランニング本塁打を放つ

